

多様な困難に直面する女性に対する支援等に関する関係府省連絡会議（第2回）
議事要旨

（開催要領）

- 1 日 時 令和元年12月26日（木）15:00～15:30
- 2 場 所 中央合同庁舎第8号館8階 特別中会議室
- 3 出席者

議 長	古 谷 一 之	内閣官房副長官補
議長代理	別 府 充 彦	内閣府審議官
構 成 員	池 永 肇 恵	内閣府男女共同参画局長
同	藤 本 隆 史	警察庁長官官房総括審議官
	（代理 小田部 耕治	警察庁長官官房審議官）
同	金 子 修	法務省大臣官房司法法制部長
同	菊 池 浩	法務省人権擁護局長
	（代理 山 内 由 光	法務省大臣官房審議官）
同	浅 田 和 伸	文部科学省総合教育政策局長
同	渡 辺 由 美 子	厚生労働省子ども家庭局長

（議事次第）

- 開会
- 大臣挨拶
- 議題
 - ・多様な困難に直面する女性支援政策パッケージ（案）について
- 閉会

（配布資料）

- 資料1：多様な困難に直面する女性支援政策パッケージ（案）概要
- 資料2：多様な困難に直面する女性支援政策パッケージ（案）

参考資料1：多様な困難に直面する女性に対する支援等に関する関係府省連絡会議の開催
について（令和元年6月18日すべての女性が輝く社会づくり本部決定）

参考資料2：多様な困難に直面する女性に対する支援等に関する関係府省連絡会議の運営
について

参考資料3：多様な困難に直面する女性に対する支援等に関する関係府省連絡会議構成員
名簿

参考資料4：女性活躍加速のための重点方針2019（抜粋）

参考資料5：第4次男女共同参画基本計画（抜粋）

（議事概要）

- 冒頭、橋本聖子女性活躍担当大臣より、「多様な困難に直面する女性に寄り添い、心身の回復から生活面の自立に向かうまで、切れ目のない支援を政府一体となって強力に推進することが必要である」旨の挨拶が行われた。
- 「多様な困難に直面する女性支援政策パッケージ」（案）の全体像及び政策の方向性について、内閣府から説明が行われた。
- 「多様な困難に直面する女性支援政策パッケージ」（案）の具体的施策について、内閣府、厚生労働省、警察庁、法務省及び文部科学省から説明の後、意見交換が行われた。
- 主な意見は以下のとおり。
 - ・ 具体的施策については、関係府省で連携しながら、着実に推進していくことが必要。
 - ・ 政策パッケージとして取りまとめた考え方や今後の更なる施策については、第5次男女共同参画基本計画に盛り込むことで、継続的な取組にしていくことが重要。
- 「多様な困難に直面する女性支援政策パッケージ」（案）について、（案）のとおり、取りまとめられた。
- 最後に古谷議長より、「これまでの予算の取りまとめに感謝する。本日取りまとめた政策パッケージのもと、関係府省が相互に緊密に連携し、着実に取組を実施することで、しっかり結果に結びつけていきたい。関係府省において、政策パッケージに盛り込まれた具体的な施策を政府一体となって強力に推進していくとともに、支援等を強化し、更なる施策の充実を図っていただきたい」旨の発言があった。

以上